

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	01 アダプト・ア・ロード事業			指標名	団体数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	快適で美しい道路環境づくりを推進し、毎年団体を増やす。			
	戦略プラン	4	1	市民協働の推進	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
総合戦略	-	-	-	3 1	実績	18団体	19団体	21団体					その他の指標	-				
個別計画	-			改善目標	H28年度				H29年度				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初	
根拠法令等	-			事業計画	参加団体の増加を目標とする。また各団体に対して条件に合う備品の支給等援助を行う。				参加団体の増加を目標とする。また各団体に対して条件に合う備品の支給等援助を行う。				事業費(A)	0千円	128千円	206千円	0千円	
事業分類	A 任意的事業			活動実績	各団体が各担当区域の美化活動を年間計画に基づき行った。 春と秋に工業団地等で団地内企業が一斉ごみ拾いを行った。				上半期活動実績				内訳	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制	職員のみ			成果	各団体が道路管理者であるつくば市で賄えない美化活動を行ってもらうことで道路等に対する市民の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進できた。 既存団体が高齢化等の理由で3団体が活動を中止したが、新規加入として5団体が加入した。				上半期成果				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	道路等に対する市民等の愛護意識を高め、快適で美しい道路環境づくりを推進するため。			課題	-				課題				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	市と実施団体が協働し、市道の一定区間について、地域のボランティア団体等が愛着をもって美化作業や清掃活動を行う。道路管理者は、作業道具の貸与やゴミ回収など活動の支援を行う。			事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況			事業の進捗状況				一般財源	0千円	128千円	206千円	0千円	
ISO 14001	H28環境関連性	-	-	有効性	中：適切な成果が得られている				有効性				人件費(B)	3,026千円	2,984千円	2,984千円		
	H29環境関連性	-	-	効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性				正職員	0.40人	0.40人	0.40人		
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価				従事割合	20.00時間	20.00時間	20.00時間		
													臨時職員等	無	無	無		
													事業コスト(A+B)	3,026千円	3,112千円	3,190千円		
													H30年度当初積算根拠	-				
													H30年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		02 道路管理事務事業		指標名	処理件数				指標種別	活動結果指標				指標の概要	実績値については 道路占用許可+道路使用届出+法定外許可+払下げ 件数			
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度							
総合戦略		-		実績	2164件	1889件	1924件	-						その他の指標	法定外公共物管理事業 H28年度 79件 市道払下げ申請に関する事業 H28年度 8件 道路境界確認事業 H28年度 523件			
個別計画		-		H28年度				H29年度				事業実施コスト	H27年度決算			H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
根拠法令等		道路法		事業計画	道路使用及び占用許可事務事業, 法定外公共物管理事業, 道路管理瑕疵賠償事業, 放置車両撤去事業, 市道払下げ申請に関する事業, 市道境界確認事業を統合				事業計画	認定道路及び認定外道路について各種の申請に対し適切な指導や許認可を行い, 道路機能の維持管理に努める。また, 行政財産の用途廃止後は担当課に速やかに引継ぎ, 事務の円滑化を図る。 道路境界立会については, 申請から1ヶ月以内に査定立会を実施し, 事務処理についても適正期間で処理を完結する。				事業費(A)	0千円	0千円	8,636千円	0千円
事業分類		F 施設等維持管理事業			28年度実績は「04道路使用及び占用許可事務事業」「06法定外公共物管理事業」「07道路管理瑕疵賠償事業」「09放置車両撤去事業」「10市道払下げ申請に関する事業」「11道路境界確認事業」のシートに記載。					上半期活動実績				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
執行体制		職員のみ		活動実績	-				課題	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的		・適正な許認可を行うことにより, 道路本来の機能が損なわれないようにするため。 ・市の管理する道路・水路・里道等と隣接する民地の区域境界の査定を行い, 官有地の区域を確定させるため。			-					-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要		・つくば市道において, 個人及び事業者に対し, 法令等に定めた条件を付加し道路占用許可書を交付し, また, 祭事等の行為において道路使用届を受け, 道路機能の管理を行う。 ・法定外公共物を適正に管理するために, 使用許可書を交付し, 機能維持に努める。 ・行政財産となる法定外公共物及びつくば市道の払下げ申請に対し, 不要財産であるものについては, 法定管理期間満了後に用途廃止手続き後, に普通財産管理部門に引き続きを行う。 ・申請に基づき, 道路・水路・里道等と民有地の境界について立会による査定を行い, 隣接地権者及び管理団体等の同意を得た官有地について査定図を備えつける。		成果	-				課題	-				その他特財	0千円	0千円	1,000千円	0千円
ISO 14001		H28環境関連性			-					-				一般財源	0千円	0千円	7,636千円	0千円
		H29環境関連性		-				-				人件費(B)	0千円	0千円	40,754千円			
				事業の進捗状況				-				正職員	従事割合	0.00人	0.00人	5.40人		
				改善目標の進捗状況				-				時間外勤務	0.00時間	0.00時間	450.00時間			
				有効性				-				臨時職員等	有	有	有			
				効率性				-				事業コスト(A+B)	0千円	0千円	49,390千円			
				総合評価				-				H30年度当初積算根拠						
				-				-				H30年度当初積算根拠						
				-				-				H30年度の方向性						
				-				-				理由						

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		03 道路台帳管理事務事業		指標名	道路認定・廃止延長				指標種別	活動結果指標		指標の概要	実績値として ・年度分の管理台帳加除延長(工事等) ・認定・廃止等の延長
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
総合戦略		- - - -		実績	53km	36.48km	23.98km	-				その他の指標	認定・廃止延長 平成28年度 12.86km
個別計画		-		H28年度				H29年度					
根拠法令等		道路法		改善目標	-				改善目標	道路台帳の電子化を行い、今ある台帳の不整合を解消する。また、道路台帳に道路付帯施設の詳細な情報や、埋設物の情報など掲載し、施設台帳として活用できる台帳とし、適正な施設管理及び住民サービスの向上を目指す。			
事業分類		F 施設等維持管理事業		事業計画	道路認定・廃止事業と統合 28年度実績は「05道路台帳管理事務事業」「06道路認定・廃止事業」のシートに記載。				事業計画	土地改良事業、土地区画整理事業等により移管を受けた道路を台帳に反映させる。			
執行体制		職員のみ		活動実績	-				上半期活動実績	-			
事業の目的		・道路法第8条、第9条、第10条に基づき、つくば市道の路線の認定・廃止・変更等を行うため。 ・道路法第28条の規定に基づき、適正な維持管理を図るため、つくば市道に関する道路台帳の加除補正作業を行うとともに市民に最新の地図情報を提供するため。		成果	-				上半期成果	-			
事業の概要		・市道の認定・廃止及び路線変更の異動を道路台帳に反映をさせる。 ・つくば市道管理台帳の加除補正を業務委託し、毎年更新作業を実施し、市民に最新の地図情報を提供する。		課題	-				課題	-			
ISO 14001		H28 環境関連性		事業の進捗状況	-				事業の進捗状況	-			
		H29 環境関連性		改善目標の進捗状況	-				改善目標の進捗状況	-			
				有効性	-				有効性	-			
				効率性	-				効率性	-			
				総合評価	-				総合評価	-			
				事業実施コスト		H27年度決算		H28年度決算		H29年度当初		H30年度当初	
				事業費(A)		0千円		0千円		43,352千円		0千円	
				国庫支出金		0千円		0千円		0千円		0千円	
				県支出金		0千円		0千円		0千円		0千円	
				地方債		0千円		0千円		0千円		0千円	
				その他特財		0千円		0千円		0千円		0千円	
				一般財源		0千円		0千円		43,352千円		0千円	
				人件費(B)		0千円		0千円		15,315千円			
				正職員		0.00人		0.00人		2.00人			
				従事割合		0.00時間		0.00時間		250.00時間			
				時間外勤務		0.00時間		0.00時間		250.00時間			
				臨時職員等		無		無		無			
				事業コスト(A+B)		0千円		0千円		58,667千円			
				H30年度当初積算根拠		-		-		-			
				H30年度の方向性		-		理由		-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	04	道路使用及び占用許可事務事業	指標名	道路占用許可申請件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	道路占用許可申請件数が年々増加しているが、2週間以内に許可書を発行する。								
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			目標値	-	-	-	-	-		
総合戦略	-	-	-	-	実績	1370件	1260件	1383件						その他の指標	-						
個別計画	-	-	-	-	H28年度				H29年度				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初				
根拠法令等	道路法				事業計画	全ての道路使用届け・道路占用申請に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持管理に努める。				事業計画	事業を統合 29年度から「02道路管理事務事業」として実施。				事業費(A)	403千円	6,554千円	0千円	0千円		
事業分類	F 施設等維持管理事業					活動実績	道路占用許可件数(前年度の更新を含む) 1383件 道路使用届件数 1303件				上半期活動実績	-				国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	職員のみ				成果		道路占用申請に対し適切な許認可を行い、道路機能の維持管理に努めた。					上半期成果	-				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	適正な許認可を行うことにより、道路本来の機能が損なわれないようにするため。					課題	-				課題		-				地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の概要	つくば市道において、事業者(電気・電話・ガス等)または個人が法令等に定められた条件・手続きに基づき、道路を使用・占有することを許可する事業。				事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況				-				その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
ISO 14001	H28環境関連性	-	-	-		有効性	中:適切な成果が得られている			事業の進捗状況	-			改善目標の進捗状況	-			一般財源	403千円	6,554千円	0千円
	H29環境関連性	-	-	-	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			評価	有効性	-			人件費(B)	6,745千円	6,656千円	0千円				
					総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	効率性	-			正職員	従事割合	0.80人	0.80人	0.00人			
													内訳	時間外勤務	300.00時間	300.00時間	0.00時間				
													臨時職員等	有	有	-					
													事業コスト(A+B)	7,148千円	13,210千円	0千円					
													H30年度当初積算根拠	-							
													H30年度の方向性	-	理由	-					

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		05 道路台帳管理事務事業		指標名	道路認定・廃止延長				指標種別	活動結果指標		指標の概要												
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度													
実績		- - - -			35km	30km	30km	-	-	-	-													
総合戦略		- - - -		改善目標	H28年度				H29年度				その他の指標											
個別計画		-			道路台帳の電子化を行い、今ある台帳の不整合を解消する。また、道路台帳に道路付帯施設の詳細な情報や、埋設物の情報など掲載し、施設台帳として活用できる台帳とし、適正な施設管理及び住民サービスの向上を目指す。				-															
根拠法令等		道路法		事業計画	土地改良事業、土地区画整理事業により移管を受けた道路を台帳に反映させる。				「08道路認定・廃止事業」と統合する。29年度から「03道路台帳管理事務事業」として実施。				内訳	事業実施コスト										
事業分類		F 施設等維持管理事業			平成28年度分異動延長に伴う管理台帳加除 ・認定 L = 0.27km ・廃止 L = 3.01km ・改良 L = 11.12km ・供用開始・区域変更 L = 9.58km				-					H27年度決算										
執行体制		職員のみ		道路台帳インターネット配信事業				-				H28年度決算												
事業の目的		・道路法第28条の規定に基づき、適正な維持管理を図るため、つくば市道に関する道路台帳の加除補正作業を行うとともに市民に最新の地図情報を提供するため。		活動実績				-				H29年度当初												
事業の概要		つくば市道管理台帳の加除補正を業務委託し、毎年更新作業を実施し、市民に最新の地図情報を提供する。		成果				道路台帳を更新することにより、閲覧者に対する確かな道路情報の提供が出来ること及び道路維持管理の基礎資料として、有効に活用することが出来た。				H30年度当初												
課題				課題				縮尺の異なる図面の混在、接合部の不整合等があることや、原図の老朽化による劣化が見られる。				積算根拠												
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況		達成		改善目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-		改善目標の進捗状況		-		事業コスト (A + B)				
		H29環境関連性		有効性		中：適切な成果が得られている		有効性		-		有効性		-		効率性		-		人件費 (B)				
				効率性		中：適切な費用対効果が得られている		効率性		-		効率性		-		総合評価		-		従事割合				
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価		-		総合評価		-						時間外勤務				
																				臨時職員等				
																				無				
																				事業コスト (A + B)				
																				51,129千円				
																				40,016千円				
																				0千円				
																				7,829千円				
																				7,724千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
																				0千円				
								</																

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		06 法定外公共物管理事業		指標名	許可書件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	-		
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度				
総合戦略		- - - -		実績	285件	96件	79件								
個別計画		-		改善目標	H28年度				H29年度				その他の指標	-	
根拠法令等		-			事業計画	適切な許認可を行い、法定外公共物機能の維持管理に努める				事業を統合 29年度から「02道路管理事務事業」として実施。					
事業分類		F 施設等維持管理事業		活動実績	法定外公共物使用許可件数 69件 法定外公共物工事施工許可件数 10件 合計 79件				上半期活動実績	-					
執行体制		職員のみ			成果	使用許可及び施工許可することにより安全性、利便性の確保に寄与することになり、管理者として道路・水路・里道等の現況や構造物について詳細な把握ができた。				上半期成果	-				
事業の目的		申請人の土地利用における利便向上及び安全性の確保のため。		課題	-				課題		-				
事業の概要		申請人と事前協議を行い、工事施工許可書を交付して工事完了検査を実施して、適正ならば使用許可申請による使用許可書を交付する。			事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-		事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-		
ISO 14001		H28環境関連性	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-				
		H29環境関連性	-		効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-				
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-				
				事業実施コスト		H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初	事業実施コスト		H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
				事業費(A)		201千円	0千円	0千円	0千円	内訳		国庫支出金	0千円	0千円	0千円
				国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円			県支出金	0千円	0千円	0千円
				地方債		0千円	0千円	0千円	0千円			地方債	0千円	0千円	0千円
				その他特財		0千円	0千円	0千円	0千円			その他特財	0千円	0千円	0千円
				一般財源		201千円	0千円	0千円	0千円			一般財源	201千円	0千円	0千円
				人件費(B)		6,478千円	6,391千円	0千円				人件費(B)	6,478千円	6,391千円	0千円
				正職員		0.80人	0.80人	0.00人				内訳	従事割合	0.80人	0.00人
				時間外勤務		200.00時間	200.00時間	0.00時間					時間外勤務	200.00時間	0.00時間
				臨時職員等		有	有	-				臨時職員等	有	有	-
				事業コスト(A+B)		6,679千円	6,391千円	0千円				事業コスト(A+B)	6,679千円	6,391千円	0千円
				H30年度当初積算根拠		-						H30年度当初積算根拠			
				H30年度の方向性		-						理由			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		07 道路管理瑕疵賠償事業		指標名	賠償件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	道路の安全確保をすることで、損害賠償を減少させる。
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度		
総合戦略		- - - -		実績	2件	14件	6件					その他の指標	-
個別計画		-		H28年度				H29年度					
根拠法令等		国家賠償法等		改善目標	道路管理のための広報活動及び道路パトロールの実施により、安全確保に努め瑕疵件数を少なくする。				改善目標	-			
事業分類		F 施設等維持管理事業		事業計画	つくば市報への掲載やイントラネットで職員に危険個所の報告依頼をし、道路パトロールを実施する。				事業計画	事務事業の内容・活動等が事業評価対象にそぐわないことから、29年度から「02道路管理事務事業」の中で実施する。			
執行体制		職員のみ		活動実績	道路パトロール	236日	活動広報	5回	賠償件数	6件	上半期活動実績	-	
事業の目的		・道路管理瑕疵により生じた偶発的事故により、通行者等が受けた損害または財産の損壊が生じた場合、道路管理者として損害賠償を行うため。		成果	6件の損害賠償を適切に処理した。				課題	-			
事業の概要		・道路管理者として、道路上における管理瑕疵により、損害を受けた通行者等に対し、損害賠償を行うものである。		課題	-				課題	-			
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況		-
ISO 14001		H29環境関連性		評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-		
				評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-		
				評価	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	総合評価	-		
				事業実施コスト		H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初				
				事業費(A)		957千円	45千円	0千円	0千円				
				国庫支出金		0千円	0千円	0千円	0千円				
				県支出金		0千円	0千円	0千円	0千円				
				地方債		0千円	0千円	0千円	0千円				
				その他特財		957千円	45千円	0千円	0千円				
				一般財源		0千円	0千円	0千円	0千円				
				人件費(B)		4,791千円	4,728千円	0千円					
				正職員		従事割合	0.60人	0.60人	0.00人				
				内職		時間外勤務	125.00時間	125.00時間	0.00時間				
				臨時職員等		無	無	-					
				事業コスト(A+B)		5,748千円	4,773千円	0千円					
				H30年度当初積算根拠		-							
				H30年度当初積算根拠		-							
				理由		-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		08 道路認定・廃止事業		指標名	認定, 廃止, 路線変更数				指標種別	-		指標の概要	-						
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
実績		-			-	-	-	-	-	-	-								
総合戦略		- - - -		実績	129件	126件	80件					その他の指標	-						
個別計画		-		H28年度				H29年度											
根拠法令等		道路法		改善目標	認定・廃止及び路線変更を速やかに実施し, 道路台帳等に反映させる。				改善目標	-									
事業分類		F 施設等維持管理事業		事業計画	TX沿線開発地区内道路の認定・廃止の手続を, UR都市再生機構, 茨城県等と協議し, 効率よく事務処理を実施する。				事業計画	「05道路台帳管理事務事業」と統合する。29年度から「03道路台帳管理事務事業」として実施。									
執行体制		職員のみ		活動実績	平成28年度実施件数 ・認定 77件 ・廃止 3件				上半期活動実績	-									
事業の目的		道路法第8条, 第9条, 第10条に基づき, つくば市道の路線の認定・廃止・変更等を行うため。		成果	認定の改廃を迅速に行うことで, 適正な管理を実施することが出来た。				上半期成果	-									
事業の概要		認定・廃止及び路線変更の異動による事務処理。		課題	TX沿線開発地区以外でも, 相当な路線の異動が予想される。				課題	-									
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	達成	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H30年度当初積算根拠	-						
H29環境関連性		-		有効性	中: 適切な成果が得られている				有効性	-									
-		-		効率性	中: 適切な費用対効果が得られている				効率性	-									
総合評価		B: 成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		総合評価	-				総合評価	-				H30年度の方向性	-	理由	-		

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		09 放置車両撤去事業		指標名	車両引上件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	道路の安全を確保するために放置車両を撤去する。				
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度						
総合戦略		- - - -		実績	0件	1件	0件					その他の指標	-				
個別計画		-		H28年度				H29年度									
根拠法令等		道路法		改善目標	-				改善目標	-							
事業分類		F 施設等維持管理事業			事業計画	放置車両が発生した際、速やかな対応できる体制を維持する。また車両は、盗難車等の可能性もあるので警察と連携し撤去する。				事業計画	事務事業の内容・活動等が事業評価対象にそぐわないことから、29年度から「02道路管理事務事業」の中で実施する。						
執行体制		職員のみ		活動実績	継続車両1台に警告中				上半期活動実績	-							
事業の目的		・市道に車両が放置された場合に、道路交通上危険を伴うため、円滑な通行を確保するため。			成果	道路管理地に放置された車両に、適切に管理するよう警告した。				上半期成果	-						
事業の概要		・放置車両により、通行等が支障となっている箇所を、道路交通安全を確保するために車両の撤去を実施する。		課題	-				課題	-							
ISO 14001	H28 環境関連性	-		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況		-				
	H29 環境関連性	-		評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-						
				評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている			評価	効率性	-						
				評価	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			評価	総合評価	-						
												H30年度当初積算根拠					
													H30年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要 す る 経 費 全 体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	事業調整係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名		10 市道払い下げ申請に関する事業		指標名	払下件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	-			
戦略プラン		-		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
総合戦略		-		実績	9件	2件	8件					その他の指標	-			
個別計画		-		H28年度				H29年度								
根拠法令等		-		事業計画	用途廃止後、管財課への財産引継ぎ期間の短縮及び事務の円滑化を図る。				事業計画	事業を統合 29年度から「02道路管理事務事業」として実施。						
事業分類		F 施設等維持管理事業			改善目標		-			改善目標		-				
執行体制		職員のみ		活動実績	払下げ8件実施した。				上半期活動実績	-						
事業の目的		・行政財産として不要な公共物の用途廃止による普通財産への所管替えを行い、不要財産の処分を行う。			成果	払下げ申請のあった箇所について、行政財産から普通財産への事務処理が円滑に行えた。				上半期成果	-					
事業の概要		行政財産となる法定外公共物及び道路認定市道に隣接する地権者からの払下げ申請に不要財産と判断されるものは、路線・区域変更及び認定廃止後の法定管理期間満了後、用途廃止を行い管財課へ普通財産の引き継ぎ事務手続きを行う。		課題		-					課題	-				
ISO 14001		H28環境関連性			事業の進捗状況		達成	改善目標の進捗状況		達成		事業の進捗状況		-	改善目標の進捗状況	
ISO 14001		H29環境関連性		有効性		中：適切な成果が得られている				有効性		-				
				効率性		中：適切な費用対効果が得られている				効率性		-				
				総合評価		B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価		-				
												H30年度当初積算根拠		-		
												H30年度の方向性		-	理由	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	45,604千円	39,645千円	52,194千円	0千円
	総人件費	56,332千円	55,980千円	59,053千円	
	総事業コスト	101,936千円	95,625千円	111,247千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	01	01	12	道路管理事務に要する経費

事務事業名	11 道路境界確認事業	指標名	境界立会申請受付数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	道路水路等と民有地の境界について立会査定を行い市有地の確定及び査定図を完成させる		
戦略プラン	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
	-	実績	500件	531件	523件									
総合戦略	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-			
	-	改善目標	-				改善目標	-						
個別計画	-	事業計画	申請から1ヶ月以内に境界立会の実施				事業計画	事業を統合 29年度から「02道路管理事務事業」として実施。						
根拠法令等	不動産登記法		活動実績	年間523件の境界立会申請があり処理にあたった。				上半期活動実績	-					
事業分類	F 施設等維持管理事業	成果		本年度事業計画のとおり1ヶ月以内での立会が実施できた。					上半期成果	-				
執行体制	職員のみ		課題	-				課題		-				
事業の目的	・市の管理する道路・水路・里道等と隣接する民地の区域境界の査定を行い、官有地の区域を確定させるため。	事業の概要		申請に基づき、道路・水路・里道等と民有地の境界について立会による査定を行い、隣接地権者及び管理団体等の同意を得た官有地について査定図を備えつける。					H30年度当初積算根拠	-				
ISO 14001	H28環境関連性		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-		改善目標の進捗状況	-			
	H29環境関連性	有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-							
		効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-							
		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-							
											H30年度の方向性	-	理由	-

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	17,165千円	17,467千円	17,106千円	0千円
	総人件費	3,920千円	3,868千円	3,663千円	
	総事業コスト	21,085千円	21,335千円	20,769千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	07	11	共同溝維持管理に要する経費

事務事業名		01 共同溝維持管理事業		指標名	年間巡視点検回数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	月3回行い,不良箇所等の現地調査を行う。						
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度								
実績		-		36回	36回	36回	36回	36回	36回	36回									
総合戦略		- - - -		H28年度				H29年度				その他の指標	-						
個別計画		-		改善目標	-				改善目標	-									
根拠法令等		つくば市共同溝管理規則,つくば市共同溝保安細則		事業計画	巡視点検を月3回行い,不良箇所の修繕を行う。				事業計画	巡視点検を月3回行い,不良箇所の修繕を行う。				内訳	事業実施コスト				
事業分類		F 施設等維持管理事業			活動実績					上半期活動実績					H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初	
執行体制		全て委託		成果				上半期成果				事業費(A)	17,165千円		17,467千円	17,106千円	0千円		
事業の目的		・共同溝の維持管理を適正に行い,占用企業者の顧客に対するサービスが安全に供給できるようにするため。		課題				課題				国庫支出金	0千円		0千円	0千円	0千円		
事業の概要		・共同溝内の駆体,換気口,中央監視盤,電灯コンセント,換気ファン,ポンプ等を定期的に巡視点検し,維持管理する。		評価				評価				県支出金	0千円		0千円	0千円	0千円		
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況				事業の進捗状況				地方債	0千円		0千円	0千円	0千円		
		振動・騒音発生の抑制		達成				達成				その他特財	16,525千円	15,132千円	16,253千円	0千円			
		定期的な点検		有効性				有効性				一般財源	640千円	2,335千円	853千円	0千円			
		H29環境関連性		効率性				効率性				人件費(B)	3,920千円	3,868千円	3,663千円				
		振動・騒音発生の抑制		総合評価				総合評価				正職員	0.50人	0.50人	0.50人				
		定期的な点検		B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				-				時間外勤務	77.00時間	77.00時間	0.00時間				
												臨時職員等	無	無	無				
												事業コスト(A+B)	21,085千円	21,335千円	20,769千円				
												H30年度当初積算根拠							
												理由							
												H30年度の方向性							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	938,950千円	1,359,851千円	1,557,678千円	0千円
	総人件費	29,322千円	29,195千円	34,603千円	
	総事業コスト	968,272千円	1,389,046千円	1,592,281千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	01 単独道路維持補修事業	指標名	修繕・改修工事件数				指標種別	活動結果指標			指標の概要					
戦略プラン	-	目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-						
		実績	405件	377件	447件											
総合戦略	-	H28年度				H29年度				その他の指標						
		改善目標	-				改善目標	-								
個別計画	-	事業計画	市内全域の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施し、予防保全および損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				市内全域の道路、管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施し、予防保全および損壊箇所等の早期発見に努め、週5回の道路パトロールを実施する。				内訳	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
根拠法令等	-		-				-					事業費(A)	770,800千円	1,147,069千円	1,184,203千円	0千円
事業分類	F 施設等維持管理事業	活動実績	排水整備工事 1件 道路舗装工事 23件 雨水排水ポンプ交換・非常用電源装置設置工事 2件 修繕補修工事 421件を行った。				上半期活動実績					国庫支出金	0千円	0千円	148,329千円	0千円
執行体制	職員のみ		成果	円滑な排水及び道路補修をしたことにより安全確保することができた。				上半期成果				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
事業の目的	・市が管理する市内全域の道路、管理水路、長きょう物の維持管理を実施し、市民の快適で安定した生活を確保する。	課題		-				-				地方債	0千円	395,200千円	396,700千円	0千円
事業の概要	・市が管理する市内全域の道路、管理水路の破損及び清掃等を迅速に処理する。また、地区要望に対応し、舗装修繕工事や排水改修工事の実施。		-				-					その他特財	0千円	87,910千円	105,000千円	0千円
ISO 14001	H28 環境関連性	-				-				一般財源	770,800千円	663,959千円	534,174千円	0千円		
	H29 環境関連性	-				-				人件費(B)	10,947千円	10,802千円	14,465千円			
		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	正職員	従事割合	1.35人	1.35人	1.85人		
		有効性	中：適切な成果が得られている			有効性	-			内職	時間外勤務	343.75時間	343.75時間	343.75時間		
		効率性	中：適切な費用対効果が得られている			効率性	-			臨時職員等	無	無	無			
		総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			事業コスト(A+B)	781,747千円	1,157,871千円	1,198,668千円			
												H30年度当初積算根拠				
												H30年度の方向性	-	理由	-	

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	938,950千円	1,359,851千円	1,557,678千円	0千円
	総人件費	29,322千円	29,195千円	34,603千円	
	総事業コスト	968,272千円	1,389,046千円	1,592,281千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	02	01	11	道路維持管理に要する経費

事務事業名	03	橋梁長寿命化修繕計画書策定事業	指標名	計画書に基づく橋梁点検件数					指標種別	-	指標の概要	-						
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	-						
実績	-	-	-	-	-	150橋	117橋	155橋	150	150	150	-						
総合戦略	-	-	-	-	-	181橋	137橋					-						
個別計画	つくば市橋梁長寿命化修繕計画		改善目標	H28年度				H29年度				その他の指標	-					
根拠法令等	道路法		事業計画	橋梁点検委託 117橋実施				橋梁点検委託 155橋実施				事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初		
事業分類	F 施設等維持管理事業		活動実績	橋梁点検委託 137橋				上半期活動実績				事業費(A)	72,000千円	109,433千円	236,109千円	0千円		
執行体制	全て委託		成果	策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき、花室橋外5橋の橋梁補修工事を実施し、道路ネットワークの機能確保・災害リスク低減に前進した。				上半期成果				国庫支出金	39,600千円	81,607千円	129,859千円	0千円		
事業の目的	つくば市が管理する橋長15メートル以上の84橋及びベストラップデッキに係る橋である34橋を対象に、道路ネットワークの機能確保を目的とし、災害リスクから市民の安全・安心を確保するため。		課題	-				課題				県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
事業の概要	「道路に関する基礎データ収集要領(案)国土交通省国土技術政策総合研究所」に基づいた点検を実施し、橋梁長寿命化修繕計画書を策定する。計画書に基づき修繕を実施する。		評価	有効性	中:適切な成果が得られている			有効性	-			地方債	0千円	20,200千円	95,625千円	0千円		
ISO 14001	H28環境関連性	-	事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況			-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況		-	その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
	H29環境関連性	-	評価	効率性	中:適切な費用対効果が得られている			効率性	-			一般財源	32,400千円	7,626千円	10,625千円	0千円		
				総合評価	B:成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施			総合評価	-			人件費(B)	7,428千円	7,591千円	9,336千円			
													正職員	従事割合	1.00人	1.00人	1.15人	
													時間外勤務	0.00時間	100.00時間	343.75時間		
													臨時職員等	無	無	無		
													事業コスト(A+B)	79,428千円	117,024千円	245,445千円		
													H30年度当初積算根拠	-	理由			
													H30年度の方向性	-	理由			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	0千円	0千円	0千円	0千円
	総人件費	2,972千円	2,931千円	2,931千円	
	総事業コスト	2,972千円	2,931千円	2,931千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	管理係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	03	01	11	河川維持管理に要する経費

事務事業名	01	河川清掃活動	指標名	清掃の実施回数				指標種別	活動結果指標			指標の概要	河川事務所と連携し沿岸住民の参加により清掃を実施する。					
戦略プラン	-	-	-	-	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度			目標値	1回	1回	1回	1回
総合戦略	-	-	-	-	H28年度				H29年度				その他の指標	-				
個別計画	-	-	-	-	改善目標				改善目標									
根拠法令等	-	-	-	-	事業計画	つくば市安食地内から真瀬地内に至る小貝川沿い住民の参加で7月に実施予定				事業計画	つくば市安食地内から真瀬地内に至る小貝川沿い住民の参加で7月に実施予定							
事業分類	F	施設等維持管理事業	活動実績	平成28年7月9日実施 参加人数 200名 回収実績 可燃物9m ³ 不燃物4.4m ³ その他粗大ごみ5m ³ 合計18.4m ³ を回収。				上半期活動実績	-									
執行体制	職員のみ		成果	クリーン大作戦の実施により参加者の美化意識向上に貢献した。				上半期成果	-									
事業の目的	・市民が参加し清掃活動を実施することにより、河川に対する美化意識の啓蒙や不法投棄等の防止を図るため。		課題	-				課題	-									
事業の概要	・小貝川クリーン作戦の名称で、流域集落の区会を通して地区住民に参加要請し、清掃活動を実施する。 ・河川事務所(国)との連携した事業であって国が予算処置した事業である。		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況			-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況			-				
ISO 14001	H28環境関連性	-	評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-								
	H29環境関連性	-		効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-								
				総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-								
												事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初		
												事業費(A)	0千円	0千円	0千円	0千円		
												国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
												県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円		
												地方債	0千円	0千円	0千円	0千円		
												その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円		
												一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円		
												人件費(B)	2,972千円	2,931千円	2,931千円			
												正職員	従事割合	0.40人	0.40人	0.40人		
												内訳	時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
												臨時職員等	無	無	無			
												事業コスト(A+B)	2,972千円	2,931千円	2,931千円			
												H30年度当初積算根拠	-					
												H30年度の方向性	-	理由	-			

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	450,978千円	597,885千円	991,295千円	0千円
	総人件費	19,918千円	19,660千円	37,975千円	
	総事業コスト	470,896千円	617,545千円	1,029,270千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	03	11	街路維持管理に要する経費

事務事業名		01 街路修繕工事業		指標名	街路修繕件数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	-										
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度												
総合戦略		- - - -		実績	75件	50件	42件					その他の指標	-										
個別計画		-		H28年度				H29年度															
根拠法令等		都市計画法，補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律		改善目標	-				改善目標	-													
事業分類		F 施設等維持管理事業		事業計画	研究学園中心部及びTX沿線地区の道路，管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに，損壊箇所等の早期発見に努め，週5回の道路パトロールを実施する。				事業計画	研究学園中心部及びTX沿線地区の道路，管理水路の補修工事及び排水路の清掃を実施するとともに，損壊箇所等の早期発見に努め，週5回の道路パトロールを実施する。													
執行体制		職員のみ		活動実績	測量設計委託3本 基本計画策定業務委託1本 維持補修工事42件を行った。				上半期活動実績	-													
事業の目的		研究学園中心部及びTX沿線地区の道路，管理水路，長きょう物の維持管理を実施し，市民生活の安定を図るため。		成果	円滑な排水及び道路補修に努めることができた。				上半期成果	-													
事業の概要		研究学園中心部及びTX沿線地区の道路，管理水路の破損及び清掃等を迅速に処理する。また，地区要望に対応し，舗装修繕工事や排水修繕工事の実施。		課題	-				課題	-													
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況		-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況		-										
ISO 14001		H29環境関連性		評価	有効性	中：適切な成果が得られている			評価	有効性	-												
					効率性	中：適切な費用対効果が得られている				効率性	-												
					総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施				総合評価	-												
				事業実施コスト				H27年度決算				H28年度決算				H29年度当初				H30年度当初			
				事業費(A)				128,000千円				208,974千円				537,492千円				0千円			
				国庫支出金				0千円				0千円				153,956千円				0千円			
				県支出金				0千円				0千円				0千円				0千円			
				地方債				0千円				7,800千円				276,050千円				0千円			
				その他特財				0千円				0千円				0千円				0千円			
				一般財源				128,000千円				201,174千円				107,486千円				0千円			
				人件費(B)				9,959千円				9,830千円				28,145千円							
				正職員				1.15人				1.15人				3.65人							
				従事割合				530.00時間				530.00時間				530.00時間							
				時間外勤務				-				-				-							
				臨時職員等				無				無				無							
				事業コスト(A+B)				137,959千円				218,804千円				565,637千円							
				H30年度当初積算根拠				-				-				-							
				H30年度の方向性				-				理由				-							

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H28年度～H29年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
	総事業費	450,978千円	597,885千円	991,295千円	0千円
	総人件費	19,918千円	19,660千円	37,975千円	
	総事業コスト	470,896千円	617,545千円	1,029,270千円	

部等名	課等名	係等名
建設部	道路維持課	道路維持係

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	08	04	03	11	街路維持管理に要する経費

事務事業名		02 市内街路樹管理事業		指標名	剪定・伐採本数				指標種別	活動結果指標		指標の概要	-			
戦略プラン		- - - -		目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度					
総合戦略		- - - -		実績	5067本	6836本	6836本					その他の指標	-			
個別計画		-		H28年度				H29年度								
根拠法令等		-		改善目標	枯死やさび病の樹木については伐採することにより、歩行者や車両等への不測の事故を未然に防ぐ。				改善目標	-						
事業分類		F 施設等維持管理事業		事業計画	植樹帯の除草作業及び街路樹の持つ景観を生かすため、剪定や枯植木等の伐採・除去作業を行う。				事業計画	植樹帯の除草作業及び街路樹の持つ景観を生かすため、剪定や枯植木等の伐採・除去作業を行う。						
執行体制		全て委託		活動実績	街路樹維持管理業務委託により、越境している樹木の剪定・植樹部の除草作業を行い、快適な道路環境を形成した。街路樹の剪定については、5942本を行い、894本の伐採(枯木・支障木)をした。				上半期活動実績	-						
事業の目的		・車道部や民地などに越境している範囲の剪定や植樹帯の除草作業を行う。また、枯植木等の伐採、除去を行うため。		成果	剪定及び伐採を実施したことにより、街並みを明るく美化できた。また、児童たちの視界が良くなり子供たちの安全も確保できた。				上半期成果	-						
事業の概要		・街路樹が都市景観を成しており、これらの街路樹剪定作業を、年次計画を立てて実施する。		課題	現在、30年経過し、樹幹を構成する枝の再生が弱く樹形整理などのための剪定をしても回復しない。さび病などの個体も多く、薬剤等を散布しても回復は見込めず、樹木の枯損や枯損枝の増加を回避しえない。				課題	-						
ISO 14001		H28環境関連性		事業の進捗状況	達成	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H30年度当初積算根拠	-			
ISO 14001		H29環境関連性		評価	有効性	中：適切な成果が得られている		評価	有効性	-	H30年度の方向性			-	理由	-
ISO 14001		H29環境関連性		評価	効率性	中：適切な費用対効果が得られている		評価	効率性	-						
ISO 14001		H29環境関連性		評価	総合評価	B：成果・費用対効果の向上に努めつつ継続実施		評価	総合評価	-						

事業実施コスト	H27年度決算	H28年度決算	H29年度当初	H30年度当初
事業費(A)	322,978千円	388,911千円	453,803千円	0千円
内訳				
国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円
地方債	0千円	0千円	0千円	0千円
その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円
一般財源	322,978千円	388,911千円	453,803千円	0千円
人件費(B)	9,959千円	9,830千円	9,830千円	
内訳				
正職員	従事割合	1.15人	1.15人	1.15人
内職	時間外勤務	530.00時間	530.00時間	530.00時間
	臨時職員等	無	無	無
事業コスト(A+B)	332,937千円	398,741千円	463,633千円	